

特別講義の概要

対	イスラーム世界論⑭ イスラーム文明の黄金時代		1
教員	長岡 慎介 先生		
日時	2024年2月1日(木) 10:15~11:45		
講義内容	近代以前のイスラーム世界には、東は中央アジア、西はイベリア半島まで非常に広い版図を統治した帝国があり、ヨーロッパをしのぐほどの世界で最も繁栄した地域として知られていました。この講義では、イスラーム世界の歴史を振り返るとともに、その繁栄の要因、後世への知られざる影響を考えたいと思います。		
開催方法	対面式	場所	講義室
		定員	30名

対	節分行事と鬼		2
教員	八木 透 先生		
日時	2024年2月2日(金) 13:30~15:00		
講義内容	今日の節分行事は平安期から宮中で行われていた「追儺(ついな)」に由来するといわれている。追儺は、元は大晦日に行われていた疫鬼を祓うことを目的とした行事で、「鬼やらい」などともよばれた。節分の諸行事は、季節の隙間である時期に人間たちに襲いかかる目に見えない疫鬼やさまざまな災厄を祓うために行われてきたものである。今日実際に行われている追儺の事例を紹介しながら、追儺で登場する方相氏と鬼について考えてみたいと思う。		
開催方法	対面式	場所	講義室
		定員	30名

対	谷崎随筆を読む ～谷崎潤一郎という生き方		3
教員	明里 千章 先生		
日時	2024年2月7日(水) 10:15~11:45		
講義内容	去年、谷崎潤一郎の代名詞とも云うべき「陰翳礼讃」を取り上げましたが、谷崎はまだ面白く、味わい深い随筆を多く書いています。これまで、面接授業において、時代を超えて読み継がれてきた谷崎小説を読んできました。今回は、随筆を読むことで、小説のときよりも、より身近な人間谷崎に迫ってみましょう。明治十九年(1886)に生まれ、昭和四十年(1965)に七十九年の生涯を閉じるまでの激動のなかで培われた思想や教養を識ることは、絢爛芳醇な谷崎文学のより深い理解に導きます。僕の放送大学におけるLast lectureとなります。		
開催方法	対面式	場所	講義室
		定員	30名

対	私たちが経験するような 病気について知ろう		4
教員	羽竹 勝彦 先生		
日時	2024年3月2日(土) 10:15~11:45		
講義内容	年齢とともに発症する病気も増えてきます。大きな理由の一つは高血圧や糖尿病などの成人病にもとづく動脈硬化による疾患が増えるだけでなく、免疫機能の低下や様々な環境因子の悪影響の蓄積などによるものと考えられています。今回はこれらに視点をしぼって、年齢とともに発症する病気や周囲の人がかかって聞き覚えのあるような病気(血管の病気、腎臓、呼吸器、消化器など)を一つの臓器に限定せず、とりあげてみたいと思います。		
開催方法	対面式	場所	講義室
		定員	30名

W	心の健康を保つには ~バウンダリー(境界)の視点も添えて~		5
教員	倉西 宏 先生		
日時	2024年3月7日(木) 13:30~15:00		
講義内容	日々の中で様々なストレスに我々はさらされていますが、それと同時に人間には心を自ら整えていく力を有しています。本講義では自分自身を揺るがすストレスの存在と共に、そこに対応する人間の心の働きについてを臨床心理学的な側面から紹介します。さらに自身の心の健康を保つ一つの方法として「バウンダリー(境界)」をいかに保つかについて述べ、特にボランティアや援助活動に携わっている方が健康を保つために「境界」をいかに保つかという点を中心にお話したいと思います。		
開催方法	Web式	場所	自宅
		定員	30名

Web式用
申込フォーム
<https://forms.gle/j5p5YLtz6LpVceTE7>



対… 対面式による開講

京都学習センターの講義室等で受講する方式です。受講日時に京都学習センターまでお越しいただきます。



対面式での講義の受講を希望する場合
→往復ハガキを郵送してください。

W… Web式による開講

自宅で受講する方式です。Zoomアプリをインストールし、インターネットに接続したパソコン等を操作して受講していただきます。



Web式での講義の受講を希望する場合
→Googleフォームから送信してください。

対	韓国の子話		
教員	徐 民静 先生		
日時	2024年3月13日(水) 10:15~11:45		
講義内容	皆さんは韓国の童話を読まれたことがあるでしょうか。今回の特別講義ではいくつか韓国の童話(昔話など)を紹介したいと思います。昔から伝わる童話にはその民族の生きるための知恵、喜怒哀楽が映し出されていると言われます。韓国の童話を読みながら、韓国人が伝えたかったのは何か、また現代ではどう解釈できるのか、皆さんと一緒にお話できる機会になればと思います。		
開催方法	対面式	場所	講義室
		定員	30名

対	森と水のつながり		8
教員	吉岡 崇仁 先生		
日時	2024年3月30日(土) 13:30~15:00		
講義内容	森林、溪流、河川・海の間での、物質のつながり(物質循環)について、琵琶湖集水域、由良川流域を対象として行った研究の成果を中心にご紹介します。とくに、森林から河川水へと運ばれる物質のなかで、炭素の代表として水に溶けている有機物(溶存有機態炭素)と窒素の代表として硝酸塩(NO ₃ ⁻)の関係についてお話しします。また、日本全国(沖縄を除く46都道府県)の溪流水質の分析結果や、海の植物プランクトンや海藻類にとって重要な養分である溶存鉄濃度と集水域環境との関係についても触れたいと思います。		
開催方法	対面式	場所	講義室
		定員	30名

対	アフガニスタン -タリバン政権とその後		7
教員	嶋田 晴行 先生		
日時	2024年3月16日(土) 10:15~11:45		
講義内容	パレスチナのガザ、ウクライナなどのように紛争が起これば世界から注目が集まります。そのような中で、激動の国際情勢の中で忘れられてしまっている(?)アフガニスタンの状況について、これまでの経緯とともにこの授業では振り返ります。2021年8月のタリバンの復権以後、いずれの国からも正式の承認されていないタリバン政権とはどのような政府なのか?そしてそのような中での人々の暮らしは?国際社会がどのように対応しているか?などについてお話していきます。		
開催方法	対面式	場所	講義室
		定員	30名

Web式開催「Web式用申込フォーム」のURLとQRコードは講義によって異なります。

パソコンの一般的な操作やインターネット接続方法等は、学習センターではサポートできません。

W	共感と記憶 -認知神経科学からの アプローチ-		9
教員	月浦 崇 先生		
日時	2024年4月6日(土) 10:15~11:45		
講義内容	※2023年6月に開催された特別講義の内容と同じです。他者に対する共感によってヒトの記憶は影響を受ける。そのような社会的関係性によって変化するヒトの記憶が、どのような神経メカニズムを基盤としているのかについて、機能的磁気共鳴画像(fMRI)などの脳機能画像を用いた研究成果が近年報告されている。本講義では、認知的共感と感情的共感の2つのタイプの共感によってヒトの記憶がどのように変化し、それがどのような神経メカニズムを基盤としているのかについて、複数のfMRI研究を紹介する。		
開催方法	Web式	Web式用 申込フォーム	
場所	自宅	https://forms.gle/Am2qgux3pSknvFr7	
定員	30名		

※自然災害等の不測の事態発生時には、放送大学京都学習センターのウェブサイトを確認してください。

